

一級建築士に直接お届けする建材特集マガジン

CLASS1

ARCHITECT

2021
VOL. 20

建築家 松島潤平

新たな選択肢を生み出す建材とは。

| Triton |





冷暖房の効きが悪い

光を遮らず、窓の目隠しをしたい

結露が気になる

外の音が気になる

窓の相談窓口 WINDOWS
くらしの問題を、「窓」で解決

窓相オススメ
商品・サービス

短時間で高断熱の窓リフォーム!
RAKUE



「断熱・遮熱性能」「耐久性」「短時間で手軽な取付」を実現した樹脂窓。樹脂サッシと複層ガラスで最高クラスの断熱性を備えることはもちろん、樹脂サッシに替える際に不安な「耐久性」や「汚れやすさ」の問題を、特殊なフレームで克服。

窓がプロジェクター用スクリーンに!
ZIProll スクリーンタイプ



特許取得のスクリーンファスナーシステムを採用したロールスクリーン。外部からの光を遮断して室内を完全な暗間にすることができ、会議室をプレゼンルームに、リビングをシアタールームとして使える。お家時間の長い今の時期におすすめの商品。

他にもたくさんのおすすめ商品を取り揃えております。詳しくはサイトをご覧ください。

建材ナレッジシステム
GPanda



お取引のある建材流通会社・メーカー様から
こんなお悩みを
聞いたことはありませんか?

取り扱い商材が多すぎて、
特徴を伝えきれない



法律や制度の変化を、
把握するのが大変

新人への、
ノウハウ共有が難しい



こういったお悩みは
建材ナレッジシステム「GPanda」が解消します。

自社専用問題で
建材の違いを
分かりやすく学べる



動画や画像などで
ニュアンスまで
リアルに分かる



スマホで使えるから
スキマ時間に
効率よく学習できる



利用料金 (1ID) 月額 **1,000円(税抜)**
※DPA会員様は50%OFFでご利用いただけます。

お申し込みで、建築の基礎問題を
無料でプレゼント! 無料体験はこちら



お問合せはこちら **0120-58-0151**
担当 橋本・平岡 受付時間 平日 9:00~18:00
ウェブサイトからのお問合せはこちら
建材ナレッジシステム GPanda
https://introduction.gpanda.cloud/case/1/



CONTENTS

新たな選択肢を生み出す 建材とは。

建築家 松島潤平

06 Triton

- ・株式会社 WAVE 「ECORIAL STONE VE」
- ・塚田木材株式会社
「アビトン トラック車両床材フローリング」
- ・パナソニック株式会社 「SmartArchi」

15 ARCHITECT'S Q&A

聞きたくても聞けない、
建築家が出合った特別な建材を一挙ご紹介！

著名建築家が
選りすぐりの建材を
アクティブに紹介する
建材特集マガジン

主役は建材。

一級建築士に直接お届けする建材特集マガジン

CLASS1

ARCHITECT

2021
VOL. 20



建築家を志したきっかけは？

父が一級建築士だったので、幼少期から何となく図面の細い線や模型に美しさを感じていました。建築士ではない曾祖父が設計した古い家屋と、父が設計したボックス住居が合体した支離滅裂な家に住んでいたことや、原広司先生が設計した飯田市美術館でよく遊んでいたことから、変わった建築や空間に自然とふれた経験も影響していると思います。大学受験の時は「建築家になるぞ」と意気込んでいたわけではありませんが、いざ設計課題に取り組むと面白さや負けん気が自然と湧き上がり、今に至ります。

これまでに見た中で影響を受けた建築は？

オランダの建築家集団MVRDVが手掛けた集合住宅「WoZoCo」です。街のなかに突拍子もなく建っているが、周辺住民がナチュラルに愛していることに衝撃を受けました。そういった、周囲の意識を変えて新たな愛情やノスタルジーを生み出せるような凛々しい現代建築に憧れます。19世紀のウィーン建築や2000年代のオランダ建築のように、時代に即した合理的な理由を持ちながらも、それを増幅したり発展させることで、誰も想像し得ない領域に到達するような建築を目指しています。

これからチャレンジしようと考えていることは？

2021年8月から北海道大学大学院准教授に着任したので、寒冷地建築の新たなあり方を模索していきたいと考えています。内向きに閉じがちな高気密高断熱の建築に多様なシーケンスを与える方法や、地域・社会に開く方法を検討していくことで、ゆくゆくは寒冷地のみならず、これからの省エネルギー建築の指針をつくることまで射程を延ばしていけたらと思っています。

T H I S I S S U E ' S C L A S S 1 A R C H I T E C T

松島潤平

MATSUSHIMA JUMPEI

建築家・一級建築士・博士(学術)

- 1979 長野県生まれ
- 2003 東京工業大学 建築学科 卒業
- 2005 東京工業大学大学院 建築学専攻 修士課程 修了
- 2005- 隈研吾建築都市設計事務所 勤務
- 2011- 松島潤平建築設計事務所 主宰
- 2016- 芝浦工業大学 非常勤講師
- 2017 武蔵野大学 非常勤講師
- 2018 東京工業大学大学院 建築学専攻 博士課程 単位取得退学
- 2019- 東京大学 非常勤講師
- 2021- 北海道大学大学院 工学研究院 准教授

●主な受賞歴

- 2015 グッドデザイン賞受賞(Le MISTRAL)
- 2016 2016年日本建築学会作品選集新人賞受賞(育良保育園)
- 2020 グッドデザイン賞受賞(SPBS TORANOMON)

●主な作品

- 2014 育良保育園
- 2015 Triton
- 2016 TETOTETO



新たな選択肢を生み出す建材とは。

大阪府豊中市、閑静な住宅街にある溜池のほとりに建つのは、石と茶色の壁が迷彩模様のように混ざり合った外観が目を引く邸宅だ。一言では表現できない形状を持つ建物の北側には溜池と桜並木が続き、一年を通して美しい景色が見られる。この土地のポテンシャルを活かしたいという施主からの依頼をもとに、「Triton」の設計はスタートした。「本来であれば、溜池に面した北側になるべく大きな眺望を取るのが定石かもしれませんが。しかし、毎日同じ位置で眺望と向き合うのではなく、日々刻々と表情が変わる池の景色とさまざまな出会い方ができるプランを考えました」と松島氏は語る。

「Triton」はギリシア神話に登場する三叉の矛を持つ海神が由来となっている。人間の上半身と魚の下半身という異なる姿を持つように、この建物も三叉型をした一階部分に巴型をした二階部分が重なっているのが特徴的だ。この形状によって多様な動線が生まれ、眺望と真正面から向き合うのではなく、ふと生活のなかで景観が見えるなど、「眺望を見る／見ない」の二択ではない新たな距離感をつくりだしている。さらに二階部分には半外部空間である大きなインナーテラスを設けることで、建物の内と外という境界を打ち消し、周辺環境との一体感が感じられるような空間となった。

インナーテラスでは家族でゆったりと景色を眺めたり、客人を招いてバーベキューをしたりなど、季節に合わせてさまざまな楽しみ方ができるようになっている。しかし、月日とともにライフスタイルは変化するもの。家族の成長とともに過ごし方が変わったとしても、このインナーテラスは大らかに受け止めてくれる余白を持っている。風景との向き合い方から建物での過ごし方、建材の選び方に至るまで、一つの価値観に固まらない新しい選択肢を生み出している「Triton」の設計には、「これからの住宅がもっと自由で多様に富んだものへと進化していく布石になれば」という松島氏の思いが込められている。



DATA

所在地／大阪府豊中市
設計／松島潤平建築設計事務所
施工／コハツ

独特の斑が生み出す迷彩模様

「Triton」は独特な形状の外壁に斑（ふ）の入ったパネルが貼られ、リシンの吹き付けによって迷彩模様を生み出している。松島氏が採用したECORIAL STONE VEは、天然石に厚さ1mmのFRPが裏打ちされているパネルで、加工のしやすさと高い追従性を誇る。「パネルと吹き付けをランダムに織り交ぜ、グラデーショナルに切り替えることで、建物の形状が曖昧になる外観を目指しました」と松島氏。今回選んだパネルは印象的な斑が強く入っているほか、芋目地貼りでも馬目地貼りでもない不規則な割付にすることで、さらに見たことのない風貌をつくり出している。「Triton」が位置する豊中市は、洗練された住宅街でありながらも豊かな自然が残る多様性のあるまち。豊中の今を象徴するように佇む、ここだけにしかない独特のファサードは、見る人に大きなインパクトを与える。

ECORIAL STONE VEの特徴

01

斬新な天然石パネル

薄く剥がした天然石をグラスファイバーで補強したパネルは軽量。R形状面にも施工が可能で、今まで天然石では難しかった家具や扉などの表層材にも使用できる。

02

豊富な種類

厚み1.5mm～3mmのVEタイプはバリエーションが30種類以上。そのほか、厚み約0.4mmのナノタイプ、光を透過できるスケルトンタイプがある。

03

ローコスト

質量が小さいため、通常の石材・タイル製品と比べ輸送コストや搬入コストを抑えられる。また、薄くかさばらないことからストックスペースも少なく済む。



松島さん、なぜこの建材を採用したのですか？



追従性の高さとの加工のしやすさ

多面体かつ曲面をもつ「Triton」の外壁に追従できるような仕上材を探していたところ、担当スタッフがリサーチの中でこの建材を見つけてくれました。何といても、天然石でありながら簡単に曲げられる追従性の高さや、カッターでも切れる加工のしやすさに驚きましたね。この建材の「斑」は一見強烈なインパクトを与えますが、その表情が良い意味で建物の強いフォルムとケンカし合うことで、建物のピントをいろいろなところに合わせられる素材だと思い採用しました。端材は建物のあらゆる箇所に再利用しており、歩留まりによる無駄も出ません。しかも航空便で運べるので、輸送コストやエネルギーが少ないということも大きな決め手となりました。



壁の斑は昼と夜で表情を変える

建材開発秘話

販売会社さんへ聞いた



積層石が見せる力強い模様

岩本功志さん ECORIAL STONE VEを知ったのはヨーロッパの展示会です。重たい天然石材が極薄シート状になっていることにとっても驚き、日本でも広めたいと思い取り扱いを始めました。今回松島さんに採用いただいたのは「インディアン オータム」。積層状の天然石で、地層のダイナミックな模様を感じられます。ECORIAL STONE VEは表層にコート材を塗布しており高い耐久性を持っているため、「Triton」のように外装にも問題なくお使いいただけます。

商品ページはこちら



株式会社 WAVE

〒135-0034 東京都江東区永代2-5-5
TEL 03-6458-5635 FAX 03-6458-5636
MAIL contact@waveinc.jp
URL www.waveinc.jp/



デッキ材の新たな選択肢

アピトンはラワン系の木材で、最大震度6強並みの揺れがきても割れや亀裂が入りにくい優れた耐久性や耐水性が特徴だ。昔の郵便局のフローリングなどにも使われていた建材で、現在はトラックなどの運搬車両の荷台などにも頻繁に使用されている。「Triton」ではインナーテラスのフローリングに使用した。「デッキ材でありながら、いかにもバルコニーのように見えないもの」を探していた松島氏。6mという長尺である上に、施工時にすかしネジを入れなくてはならないデッキ材とは異なり、アピトンの床材はサネがついているため、すっきりとした納まりも可能にした。肌触りは、一般的なフローリングよりは若干ワイルドではあるものの気持ち良い質感。さらにデッキ材に比べ経年とともに色の変化が少ないのも利点の一つ。デッキのように見えず、フローリングでもない第三の選択として、松島氏がおすすしたい建材だ。

アピトントラック車両床材フローリングの特徴

01

高耐久・高耐水

もともとは建設機械などの重構造物を乗せる車両床材で、高い耐久性を備える。水や腐食にも強く長持ちするため、ペランダやテラスの床材としても活用される。

02

多様な加工ができる

切欠き加工や本サネ加工など、案件に合わせた加工が可能。さらに長さは最大9m以上と長尺のため、施工時間や割り付けの手間を削減できる。

03

最適な材料を提供

アピトン丸太の中でも、反りや変形が少ない柃目部分を切り出して製造。車両用のほか、ヤニの少ない住宅用など、用途に最も適したアピトンを提供している。



松島さん、なぜこの建材を採用したのですか？



超長尺かつタフさに惹かれ即決

インナーテラスの床材は、「バルコニーと連続して使える屋外仕様のもの」ということで当初デッキ材を検討していました。しかしそれでは外部空間に見えすぎてしまうことや、湾曲した平面のため、長尺の建材でないと割付が複雑になり、かつ過剰に見えてしまうなどの悩みもありました。そのとき、当時住宅雑誌の編集者だった妻から、とある住宅の床に5m超えの長さを持つ高耐久のフローリングが使われていたことを聞き、サンプルを取り寄せることに。デッキ材とフローリング材の間の表情や、トラックの荷台に使われるほどタフであること、そしてインナーテラスの間口6mを一発で張ることのできる超長尺であることから、迷わず採用することにしました。



建材開発秘話

メーカーさんへ聞いた

アピトン紹介ページはこちら



多種多様に活躍する高耐久木材

塚田智大さん もともと当社はアピトン以外の木材を扱っていましたが、別業種にも参入するため他の木材を検討していたところ、トラックの荷台の床に使用されているアピトンにたどり着きました。調べてみると、トラックだけでなく建築にも使用されていることを知り、業種をまたいで活用されているところに魅力を感じました。アピトンは風雨にさらされる部分に使われることから、特に木製フローリングで懸念される「雨による腐食」に強いのです。そのため、テラスに使用した際の安心感は大きな強みだと思います。



塚田木材株式会社

〒762-0046 香川県坂出市富士見町1-2-19
TEL 0877-46-2775 FAX 0877-46-5205
MAIL toiwase@apitong.net
URL apitong.net/

カタログ 送付可 サンプル 提供可 見積 作成可

空間にやわらかさをもたらす

「公共空間や商業空間はどの場所であっても均質な照度が求められますが、住宅のリビングをはじめとしたくつろぎの空間においては、いかに照度のムラをつくるかを常に意識しています」と松島氏。そんななか、点で照らすダウンライトや面で照らすシーリングライトとは異なる新たな選択肢として、「Triton」のリビングと子ども部屋に採用したのがパナソニックの「SmartArchi」だ。2014年に誕生した「SmartArchi」シリーズのなかでもSoft Light Round Typeは、人が自然に感じるグラデーションの輝度を科学的に評価し、それに基づいて設計された反射カーブによって、器具の存在感や眩しさを抑えながらも光の存在だけを感じさせる特徴を持つ。光の境目ができず、天井にかけてなだらかな輝度のグラデーションが生まれるため、空間にこれまでにないやわらかさをもたらす。

SmartArchiの特徴

01

明るいが眩しくない

人が自然に感じる輝度のグラデーションを科学的に検証し反射面を設計。スポットライトのような光ではなく、建築と一体となったようなやわらかな光を与える。

02

存在感を抑えた意匠

器具の存在感を抑えて、光の存在だけを感じさせることができる「照明に見えない照明」がコンセプト。施工方法は一般的なダウンライトと変わらない。

03

調光・調色タイプも

明るさや色温度を自由に換えられる調光・調色タイプにも対応。夕方から夜間はベースの照度や色温度を落とすなど、オフィスやショップなどの空間演出にも活躍。



松島さん、なぜこの建材を採用したのですか？



今までにない住宅照明の可能性

こちらの照明はスタッフがリサーチのなかで見つけてきたもので、「Triton」の施工時にはまだ発売前となっており、予約状態の新商品でした。「Triton」の完成とほぼ同時期の発売だったため、住宅で納入したのはおそらく日本全国で最初の事例ではないかと勝手に思っています（笑）。ベース照明は一般的にスポット的に照らすダウンライトか空間全体に光が広がるシーリングの二択です。しかし、こちらの照明はダウンライトでもなくシーリングライトでもない、じわっと広がる淡い光が今までにない照明だと感じました。シームレスに天井の一部がつままれて光るような不思議な照明のあり方に、住宅照明の新たな選択肢になり得ると感じて採用しました。



建材開発秘話

メーカーさんへ聞いた

製造工程の動画はこちら



微細な調整を経て生まれた反射面

村越滋幸さん

従来のダウンライトは、眩しさを抑えて照明器具の存在感を無くすことが定番でした。それに対し別の解を模索するなかで生まれたのが、SmartArchi Soft Lightです。天井の穴から自然と光が漏れていくようなイメージを目指しました。反射面部材はアルミ板を回転させながら成形する「ヘラ絞り」で製造。0.1mmの厚さを人の手で調整し、なめらかなグラデーションを見せるために試作を繰り返しました。反射面の理想のカーブを追求するところが一番苦労したポイントです。



パナソニック株式会社

〒571-8501 大阪府門真市大字門真1006
TEL 06-6908-1121
URL www.panasonic.com/jp/home.html

建築士様の
迷いのない建材選びを
建材営業DXで実現します。



DPAでは、建築士様と建材営業マン
両者の架け橋となるサービスを揃えています。

エデュケーションの場
建築・建材情報を集約



建築物分野のマッチングサイト
建材PEER

ニーズに対応してくれる
建材メーカーと繋がる



建材ナレッジシステム
GPanda

ZEBや建材の知識を
スマホで学習できる

アーキテクチャーアプリ
CLASS1 ARCHITECT
CAP PORTAL

建材流通業者様
建材メーカー様に

「建築建材デジタルプロモーション協会」の
ご紹介をお願いします。

0120-58-0151

受付時間：9:00～18:00 土・日・祝除く
企画・制作・運営：OOKABE Creations株式会社

お気軽にご相談ください。

ZOOM面談も実施中

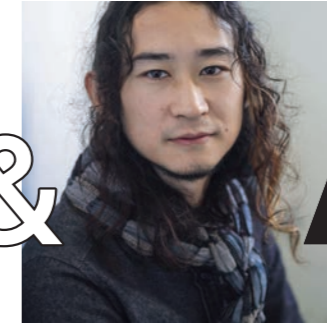
ウェブサイトからの
お問い合わせはこちら

<https://architecture-dpa.com/>



CLASS1
ARCHITECT

Q & A



松島潤平が選ぶ
5つの建材

あの建築家はどんな建材を使って、どんな価値観を持っているのだろうか？

そんな、聞きたくても聞けない“ここだけの話”
建築家がテーマに沿って特別に語ってくれました。

Q1 偶然の出会いで生まれた建材とは？

A ORII MARBLE



わずか1.2mmの銅板に
変幻自在の表情を与える技術

Oriiさんは、ほかの案件のクライアントさんに紹介いただき、西巣鴨のお寺の門塀でコラボレーションしていただきました。お寺の宝である「銅鏡」と、マスコットの「見返り招き猫」から着想を得て、表と裏で表情の異なる銅板を135度ひねり、150本ほど並べています。銅板の薄さはわずか1.2mm。その薄い銅板の片面だけを緑青仕上げにできるのは、素材の特性を知り尽くしているOriiさんならではの技術です。まさに偶然の出会いがあったからこそ生まれた表現で、場所の特性やお寺のコンセプトに合ったものとなりました。

有限会社モメンタムファクトリー・Orii

〒933-0959 富山県高岡市長江530
TEL 0766-23-9685 FAX 0766-23-9696
MAIL info@mf-orii.co.jp
URL www.mf-orii.co.jp/

📄 カタログ送付可 📄 サンプル提供可 📄 見積作成可 📄 試作可

Q2 今までで最も思い出深い建材とは？

A MDF材 オスモワンコートオンリー塗装仕上



株式会社イノウエインダストリーズ

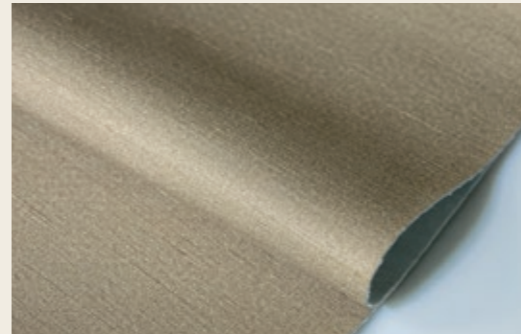
〒174-0041 東京都板橋区舟渡3-5-8 MIC1-304
MAIL mail@inoueindustries.com
URL inoueindustries.com/

MDFとオスモカラーで 今までにない高級感のある質感に

ルームフレグランスの会社の什器をつくった時に、イノウエインダストリーズの後藤さんと協同しました。企業イメージにふさわしい高級感を出す必要がありましたが、予算が厳しく、安価で加工しやすい建材を選択することに。そこで一般的なMDF材に、本来相性が良くないと言われるオスモカラーを塗布してみたところ、木と石膏を掛け合わせたような独特の質感が生まれました。さらにNCルーターで浅く縁取りをすることにより、モールドを貼り付けたような表情もつくり出しています。建築への理解が深く、積極的に提案してくださる強力なパートナーですね。

Q4 汎用性が高く、使い勝手の良い建材とは？

A マニエラ



ファブリックとレザーの 利点を兼ね備えた建材

「住民が自然と日常のなかで利用できること」を目的に設計したマンション共用部では、不特定多数のヘビーな使用に耐え得る防汚性・耐久性を持つ建材を使う必要があり、ソファやベンチにビニルレザーを選定しました。私はフェイク材を本物の代用品としてではなく、固有の特性を持った素材と捉えて使い方を考えます。「誰もが理解できるが、実は誰も経験したことがない」一種のバグのような存在に惹かれる傾向があるのですが、ファブリックともレザーとも言えない独特の表情を持つマニエラは、まさにそのような素材だと思います。

シンコール株式会社

〒454-8524 愛知県名古屋市中川区供米田2-1815
TEL 052-301-1811 FAX 052-304-0068
URL <https://sincol-group.jp/digitalcatalog/leather2021/#page92>

📖 カタログ 送付可 📄 サンプル 提供可 📞 見積 作成可

Q3 素材が活かされた建材とは？

A FAITH ハードウォール



株式会社サンゲツ

〒451-8575 愛知県名古屋市西区幅下1-4-1
TEL 052-564-3314 FAX 052-564-3366
MAIL info@sangetsu.co.jp
URL www.sangetsu.co.jp/

📖 カタログ 送付可 ※要相談 📄 サンプル 提供可 📞 見積 作成可

天然素材にはできない ダイナミックな表現が可能に

長野県の育良保育園では、天井材に不燃材料を使う必要があったため、木目調ビニルクロスを使用しました。天然素材が好まれる保育所という施設においてフェイク材を用いることに引け目や負い目を感じる方もいらっしゃるかもしれませんが、育良保育園の大天井を継ぎ目なく一面の木目で覆い尽くすことができるのは、ビニルクロスだからこそできるダイナミズムだと思っています。フェイク品だからこそ、天然素材の建材には実現不可能な空間表現ができるという観点から、「素材が活かされた建材」に、あえてこのビニルクロスを逆説的に選びました。

Q5 空間が引き立つ建材とは？

A 木製ブラインド



どんな空間にもマッチする カラーラインナップ

木製ブラインドは、精緻にデザインされたインテリアの緊張感を引き継ぎながら、リラックスした雰囲気も同時に醸し出す、固さと柔らかさを併せ持った建材です。ナニックさんはサンプルのパッケージが充実しており、全73色という驚異のラインナップ数により、空間に合った色味が必ず見つかります。自宅も含めて様々な案件で納入していますが、少し冒険してユニークな色味を試してみてもハマることが多く、失敗したことはありません。どの色も絶妙に彩度を抑えたカラーリングで木目との相性がよく、次はどれを使おうかと選ぶのが楽しくなるような建材です。

ナニックジャパン株式会社

〒151-0061 東京都渋谷区初台2-31-4
TEL 03-3370-0729 FAX 03-3370-0006
MAIL office@nanik.co.jp
URL www.nanik.co.jp/

📖 カタログ 送付可 📄 サンプル 提供可 📞 見積 作成可

建築士のみなさま
流通業者・建材メーカー様に
e-sample.jp のご紹介をお願いします。

特典付き



e-sample.jp は、
様々な建材のサンプルやカタログを、

- 販売できる
- 提供できる
- レンタルできる

プロ向け建築建材サンプル情報サイトです。



voL.20 読者PRESENT



右のQRコードよりアンケートにご協力いただいた皆さまには、弊社の関連会社であるOOKABE GLASSのガラス・鏡販売サイトにて利用できる10%OFFクーポンをプレゼントいたします。更に、ガラス販売サイト内の「OOKABE GLASS会員」にご登録いただくと、無料でデザインガラスのサンプルアソートBOX (通常税込10,780円) をプレゼント!



SPECIAL THANKS

- Architect
松島潤平様
- Manufacturer
株式会社 WAVE
塚田木材株式会社
パナソニック株式会社
有限会社モメンタムファクトリー・Orii
株式会社イノウエインダストリーズ
株式会社サンゲツ
シンコール株式会社
ナニックジャパン株式会社

Architecture
Triton

Photo
太田拓実様
(表紙/P5下/P6-7/P8-P13(開発秘話画像除く)/P16)
長谷川健太様(P17下)

CREDIT

発行 OOKABE Creations株式会社
 発行人 大壁勝洋
 ディレクション 岩崎祐輔
 編集 嶋田明莉
 文 石原藍・坪井千晶
 デザイン・DTP 山本実紗・勝木遥菜・伊藤周平・三枝清美(株式会社ウララコミュニケーションズ)

【編集後記】
 「Triton」は建物の形状や外壁の斑からも分かるように、随所に不規則性や曖昧さを持たせ、あえて全体性を見せない設計になっています。「Triton」が驚きをもたらす続ける要因は、そこにあります。住んでいるうちに少しずつ全体性が明かされるよう、この上なく精密な仕掛けがなされているということです。「空気を読み過ぎた建築は何ももたらさない」と取材の中で仰った松島さん。「Triton」はまさにその言葉を体現した建築だと感じます。

●掲載されている情報はすべて発刊当時のものです。各メーカー様へのお問い合わせの際には「CLASS1 ARCHITECTを見た」とお伝えください。サンプル送付・試作等の対応については有料の場合がございますので、お問い合わせ時にご確認ください。

コロナ禍で、建築士様に
訪問営業することが難しくなった...

オンラインで簡単に販路開拓

ネット販売に知識がなくても簡単に商品掲載ができるため、より多くの建築士様に訴求可能です。



サンプルを提供してから
ご注文いただくまでのハードルが高い...

物件名・使用場所・施工時期を ヒアリング

購入意欲の高い建築士様に絞り込んで提案やフォローアップをすることで、販売に繋がります。



ご紹介いただいた方への
限定特典

OOKABE GLASSで使える
ご注文時に、クーポンナンバー「C1031」とお伝えください
10%OFFクーポンプレゼント

※ご紹介いただいた流通業者様・建材メーカー様の製品が e-sample.jp に掲載された場合にのみ有効です。

建材のサンプル発送代行



まずは「掲載希望」とお問い合わせください。

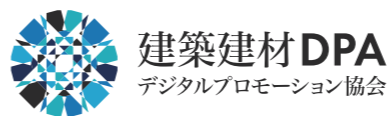
0120-58-0151

受付時間：平日9時～18時 企画・制作・運営：OOKABE Creations株式会社

e-sample.jp

https://e-sample.jp/

ウェブサイトはこちら



プロポーザル情報・建築士の求人情報・建材の比較記事など、建築士の方に役立つ情報を配信しています。無料会員登録がまだお済みでない方は、右のQRコードからぜひご登録をお願いいたします。



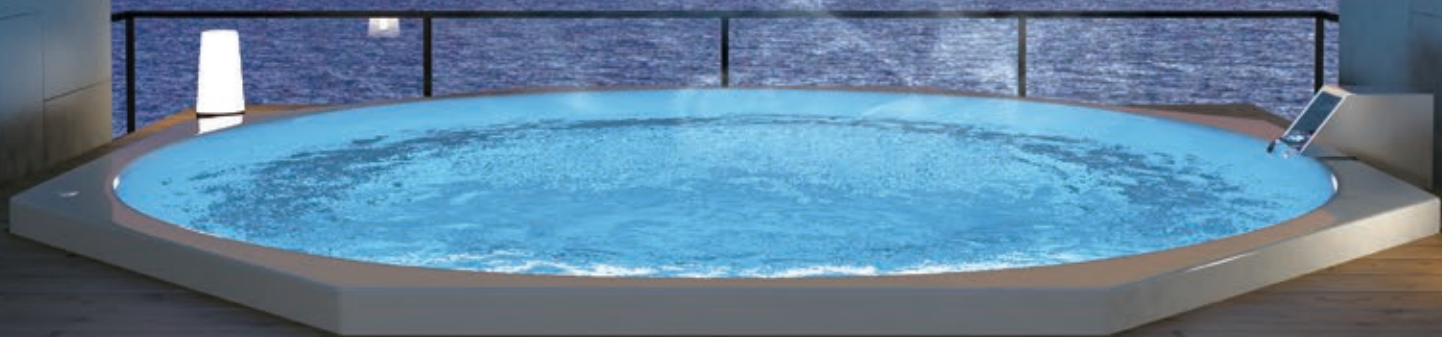
本誌は建築建材デジタルプロモーション協会(DPA)が運営しています。本誌への広告掲載についてはDPAにお問い合わせください。
https://architecture-dpa.com/



建築物分野の新たな繋がりに貢献

建材のサンプル・カタログ販売サイト「e-sample.jp」は、建築建材デジタルプロモーション協会(DPA)が提供するサービスです。

オーダーメイドで叶える、
理想の浴槽空間



沈む夕日を眺めながら、海のを聞き、ゆっくり癒される。

非日常に身を置くことであらゆるストレスから解放されます。

国内最大級の大型浴槽を実現した技術で、癒しの空間を作りませんか？

企業様向けオーダー浴槽専門店



浴槽試作販売.com

OOKABE GLASS

〒910-0851 福井県福井市米松2丁目24-8
TEL:0776-63-5808 MAIL:shop@yokuso.com
担当:中村 副担当:片山

yokuso.com

<https://yokuso.com/>

